



創立40周年を記念して製作された校章

福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

同窓会報 第68号 2018



撮影：小野文彦先生・報道委員会・写真部

CONTENTS

会長あいさつ	2
校長あいさつ、新会員のことば	3
平成29年度同窓会定期総会報告	4
支部だより	4・5
特集 飛躍!! 北の駿馬たち2017	6・7
母校近況	
生徒会だより、大会成績報告	8
進路状況	9
平成28年度決算報告・会務報告	10
平成29年度同窓会役員名簿・一般寄付者名	11
北工この1年	
ゴルフコンペ・事務局だより	12



最新情報は同窓会WEBで

定期総会のお知らせ

■平成30年度定期総会を下記のように開催いたします

- 日 時／6月30日(土) ●午後5時00分より 総会(予定)
- 午後5時50分より 懇親会(予定)
- 会 場／ホテルハマツ 郡山市虎丸町3番18号 ☎024-935-1111
- 会 費／6,000円(平成29年度卒業生は3,000円)

※本年は第3期卒業生を中心に開催します。

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。

同窓会事務局(郡山北工内) ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849

※参加される方は事前に同封の振込取扱票を利用して参加費を納入して下さい。

■東京支部総会 ●日時／平成30年6月2日(土) 16時開会 ●場所／上野精養軒

郡山北工HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/>

同窓会HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/KitaTechHP/dousou/dousoutop.htm>

同窓会事務局代表メールアドレス dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp

会長あいさつ 「トライ…感動」

同窓会会長

古川 弘



新春を迎え同窓会の皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。又、日頃より本会及び本校に対し物心両面にわたり多大なるご貢献を頂き誠に有難うございます。紙面をお借りしまして衷心より御礼申し上げます。

昨年の総会は6月24日に郡山ビューホテルアネックスにおいて開催させて頂きました。ご来賓の皆様を初め多くの仲間のご出席を頂き盛会に開催することが出来、改めまして会員皆様のご協力ご助言に対し心から感謝申し上げます。私なりに会長として3期6年、勤めて参りましたが今般の役員改選により再任の信任を受けましたので更に本校発展の為に微力ながら任務を

果たして参りたいと思っております。

本校は昭和19年に設立された郡山工業高校（当時は工業学校）と昭和38年に設立された郡山西工業高校が昭和52年に八山田の地に統合されてから今年で42年目を迎え、更に前進校から数えれば74年の歴史を重ねてまいりました。伝統を引き継ぎ新たな目標に向かって教職員、在校生が頑張っている姿を拝見する度に同総会として出来るだけの支援をして参りたいと何時も考えているところです。古き良き思い出を語り、皆さんと共に英知を結集して未来志向型の同窓会に邁進していきたいと考えております。

我々同窓生は工業人としての誇りを胸に日々研鑽を積み重ね、社会のニーズに即応できる技術者集団でありたいと思っております。今こそ『ものづくり』を通して一層社会に寄与出来ます事に期待します。

ここ一年の学校に目を向けますと生徒諸君の活躍は目覚ましく、文化部、運動部共に優秀な成績を収めています。これは偏に教職員の熱意あふれる指導と生徒諸君の頑張りが夢を現実に行っている証拠であり頼もしく感じているところです。特に昨年末から正月にかけては3年連続出場となる全国高校ラグビーフットボール花園大会においては昨年に続き全国大会出場後援会を立ち上げ趣意書等で寄付のお願いしましたところ多くの方々からご賛同を頂き有難うございました。紙面をお借りしまして御礼申し上げます。初戦は伝統校を相手に早目のトライで先手を取り、後半も流れを引き寄せ感動の勝利を果たしました。2回戦では終了間際、粘りのトライで引分け抽選勝ちを勝ち取り、3回戦は昨年の優勝校から1トライを上げる等、身震いする程の感動を頂きました。又、電気部が世界青少年発明工夫展で銅メダル受賞、第15回高校生技術アイデアコンテスト優秀賞受賞、等々と優秀な成績を収めており常連校として一段と名を上

げ、更に大きな期待が寄せられていくところです。その活躍が報道される度に多くの方々々に勇気と感動を与えており本当に嬉しい限りです。今後は特に若い同窓生の皆さんの技術力に期待が寄せられているものと思えます。本校で学び培った知識と・創造力を発揮して更に精進して欲しいと願っております。

今年の定期総会は6月30日(日)ホテルハマツに決定させて頂きました。更に同窓会の『絆』を強固なものとする為にも多くの皆様の出席をお待ちしています。結びにあたり会員各位並びに関係者の皆様の益々のご活躍とご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。



●平成29年度 同窓会会長賞

機械科1組 鈴木 悠大
 機械科2組 松田 直樹
 電気科 佐藤 碩紀
 電子科 大内 湧葵
 情報技術科 根本 大輝
 建築科 折笠 聡哉
 化学工学科 川野辺 樹

●平成29年度 クラス代表幹事

機械科1組 北村 勝利
 機械科2組 高橋 羅也
 電気科 吉田 樹
 電子科 菅原 雄大
 情報技術科 平井 日翔
 建築科 遠藤 匠
 化学工学科 鈴木 崇弘

校長あいさつ 「更なる飛躍を目指して」

校長 澁谷 栄一



同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を頂き、誠にありがとうございます。

私は、平成18年から4年間勤務して以来、2度目の勤務となります。私自身、同じ学校に2度勤務することが初めてであり、さらに、母校である郡山北工業高校に校長として勤務できることを大変光栄に思うとともに身の引き締まる思いであります。

さて、過日行われましたラグビー部の全国大会に際しましては、協賛金や心温まる励ましのことが、そして会場まで足を運んで声援を頂き、心より感謝申し上げます。皆様方のご声援のおかげで、福島県勢としては

21年振りとなる3回戦に駒を進めることができました。1、2回戦と逆転で勝利したときは、本校が夏の甲子園出場を決めた県大会の様子が思い出されました。今の生徒達にも最後まであきらめない気持ちで脈々と受け継がれていると確信できた大会でもありました。

郡山北工業高校は、一昨年40周年を迎え、新たなステージに入りました。これからも同窓生の皆様方が築かれた良き伝統を継承しつつ、更なる飛躍を目指して教職員が丸となつて努力してまいりますので、今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。



新会員のことば



化学工学科
山崎 桃佳

この度は、私たち平成29年度卒業生を同窓会に入会させていただきありがとうございます。卒業生一同、感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちの郡山北工業高校での3年間は、とても有意義なものとなりました。また、多くのことを学ぶことが出来たのは、同窓会の皆様を始め、先生や保護者の方々、PTAの皆様のおかげだと思えます。そして、今度は自分達が北工生を支える立場になると考えるととても嬉しく思います。私から見た北工生はとても活発で努力家です。その結果が資格取得率の高さ、各部署活動や委員会活動での結果につながっていると思います。そして人に役立つモノづくりをすることの大切さや、工業人がどうあるべきかを学ぶことができたと思います。この経験を活かし、北工の名に恥じぬよう頑張っていきたいと思えます。

電気設備工事・設計・施工
株式会社 郡山電機製作所
代表取締役 成田昌彦
郡山市富久山町久保田字本木54
TEL (024) 932-2686
FAX (024) 932-7743

ビル総合管理・総合エンジニアリング 株式会社 東北セイワ
代表取締役 森田 明孝
本社/福島県郡山市堤三丁目186番地
TEL 024-952-8355 FAX 024-952-8377
E-mail:t-seiwa@topaz.plala.or.jp
http://tohoku-seiwa.co.jp
ビル総合管理 冷暖房機器保守管理・工事
建築物設備管理保全業務 空調機器保守管理・工事
消防防災設備保守管理・工事 省エネルギー工事
特殊建築物調査/建築設備検査 節水システム販売・工事
建築物環境衛生管理業務 防犯設備/住宅火災警報器
水道工事/管工事 造園設計施工

一地域に愛されるホテルを目指して一
郡山ビューホテル
郡山ビューホテル アネックス
〒963-8004 福島県郡山市中町10-10
TEL.024-939-1111(代)
http://www.k-viewhotel.jp

SINCE 1972 CAR SERVICE SHOP SOETA
The garage you can trust for reliability and high quality
車のことならおまかせください
有限会社 ソエタ自動車
各種新車・中古車販売・車検整備
钣金・塗装・レッカー作業
〒963-1304 郡山市熱海町安子島字対面1-27
TEL (024) 984-3350
FAX (024) 984-3123

営業品目
火災報知設備・構内交換電話設備・消火設備
防火排煙設備・非常用放送設備・テレビ共聴設備
消火器・防犯設備・以上に附帯する一切の業務
田村通信防災工業 株式会社
代表取締役 増子 幸治
郡山市安積町荒井字下北井前4-1
☎ (024) 945-2882 FAX (024) 946-2875
E-mail:tamura-t01@isis.ocn.ne.jp

調査・設計・監理 一級建築士事務所
有古川 弘 建築設計室
代表取締役 古川 弘
(昭和40年度 建築科卒)
〒963-8831 福島県郡山市七ヶ池町18-8
TEL (024) 925-5800
FAX (024) 925-5840

平成29年度 同窓会定期 総会報告

平成29年6月24日(土)午後5時からホテルハマツに於いて平成29年度郡山北工業高等学校同窓会定期総会が174名の参加を得て開催されました。定期総会の進行は熊田良治同窓会副会長(昭40郡気)が行いました。

【開会のことば】
伊勢野敏雄同窓会副会長(昭43西気B)の言葉で同窓会定期総会が開会しました。

【会長あいさつ】
古川弘同窓会会長(昭40郡建)より、出席の方々へ御礼が述べられました。

沿革の後、創立40周年記念事業への協力に対する御礼、全国大会後援会の寄付活動に対する協力の御礼が述べられました。

最後に同窓会の発展を祈念して挨拶を結びました。



してお礼がありました。結びに、同窓会の益々の発展を祈念して挨拶が締められました。

【支部長代表あいさつ】
三支部を代表して日立支部の丸山正一支部長(昭48郡電)よりご挨拶を頂きました。

総会には水戸支部・浅野利光支部長(昭37郡建)、日立支部・丸山正一支部長(昭48郡電)らも臨席して頂きました。

【議長・副議長選出、書記任命】
事務局一任となり、片岡宏記事務局長(昭58北化1)より議長に原田智氏(昭47郡電子)、副議長に遠藤純一氏(昭55北建)、書記に本田浩史氏(平9北機1)の提案があり承認されました。

【議事】
議事は総会資料に沿って行われました。

- ①平成27年度庶務報告 片岡宏記事務局長
- ②平成27年度決算報告 船山卓也事務局長(平1北電1)
- ③平成28年度事業計画案 片岡宏記事務局長
- ④平成28年度予算案 外山茂事務局長



【役員改選について】
片岡宏記事務局長

それぞれより説明が行われ、拍手をもって承認されました。役員改選については、役員選挙委員会(昭40郡気)を監事、添田善一郎氏を副会長に選出し、加藤和夫監事(昭26郡機A)が退任とする案が提示され、拍手をもって承認されました。

最後に船山卓也事務局長より、協力金の御礼と協力のお願、次年度の同窓会定期総会が平成30年6月30日(土)にホテルハマツで開催予定、また、支部総会は東京支部で平成30年6月4日に開催予定との案内がありました。

【閉会のことば】
熊田良治同窓会副会長(昭54北建)の言葉で同窓会定期総会を閉会しました。

【懇親会】
懇親会は、昭和53年度卒業の2期生をメインとして行われました。多くの方々がご参加いただき盛大に開催することができました。次回は、昭和54年度卒業の3期生をメインに行う予定となっております。また、今年度本校で退職なされる先生方も招待し、その先生方が、担当したクラスに在籍した卒業生にもお集まりいただきました。和やかな雰囲気の中、親睦を深めることができました。



支部だより

東京支部



東京支部長
谷津 将康

平成30年の新たな年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を、御喜び申し上げます。また、新たに卒業された新同窓生をお迎えますことを、心からお祝い申し上げます。

昨年末には、ラグビー部が全国大会出場連続3回目にして、3回戦に進む快挙をなしました。年末に支援の要請がありましたが、支部内で取りまとめること困難な状況でしたので、支部役員らそれぞれ個別に寄付対応をして頂きました。過去2回の連続出場も1回戦での厳しい試練を受けてきましたが、今回はそれを糧に引き継ぎ、生かしたればこそと思います。3年間のあいだの指導者のご苦勞はもとより、選手の方には若き力の勢いを強く感じました。

同窓生の多くの方々が、自らの学生時代の若き頃のひと時を思い起こさせてもらったことでしょう。東京支部は現在1200名ほどの同窓会員が登録されています。しかし、この名簿には連絡のつかない会員も多々あります。全員に案内を出すことは費用的にも困難であり、高齢者、物故者、など条件設定の上支部役員が本部と連携してスクリーニングに取り掛かっていきます。総会の出席者を増やすべく、いかにして効率的に同窓生に案内すべきか工夫検討している

状況です。昨年の東京支部活動としては、ビュートホテルで開催された本部総会への出席をはじめ、ゴルフを通して親睦を深めるとともに、日立支部総会、水戸支部総会へ出席を通じて意見交換、親睦を深めております。各支部とも役員会員の高齢化、新会員の参画、参加者の勧誘に類似の課題を抱えておるようです。

継続していたナノマイクロアブリケーションの世界大会連続出場は、今も大きな希望を与えてくれています。IT、IoT、AI、あるいは自動運転のレベルの向上には目を見張るものがあります。目覚ましい応用技術の進展の中で、環境先進国の日本がいつの間にか後塵を拝するような急激な変化をもたらしています。高齢化、人口減少、資源の少ない国が期待される求められるものがどのようなものかを問われていないのでしょうか。このところの産業界では品質や検査の問題は組織やコストでは解決しない本質があるように思われます。誠実、謹厳、実直というか自らを律するところはどうでしょうか。つまりは、教育の原点が問われているように思われます。小学校の道徳科目が見直されるようであり、工業高校における教育は技術の、産業の礎を担う重要な役割を持っています。私達も同窓生として微力ながら支援協力しなければなりません。今年6月には、隔年開催の東京支部総会を開催計画しております。例年同様上野精養軒を検討しておりますが決定次第改めてご案内させていただきます。同窓会本部、支部にはぜひ参列いただき支援指導をお願いするとともに激励いただければ幸いです。

水戸支部



水戸支部長
橋本 二郎

平成30年の新しい年を迎え同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお喜び申し上げます。水戸支部同窓会会員一同、穏やかな新春を迎えることができました。この度、平成29年11月11日の水戸支部総会において新たに水戸支部支部長を拝命した橋本です。

昨年の支部総会後の懇親会では同窓会本部の古川会長をはじめ、澁谷校長先生や同窓会本部役員の皆様と東京支部、日立支部の役員の方々に臨席を賜り厚く御礼を申し上げます。また、総会前に来賓の方を対象に「日本三名園」のひとつで、天保13年(1842年)に水戸藩第九代藩主徳川斉昭によって造園された借楽園の見学会を企画いたしました。当日は、天候にも恵まれ参加された来賓の方々から好評を得られたものと思っております。

水戸支部の現状は平成19年度卒業生が、入会して以降10年間新規会員の入会が無い状況で、会員数の減少が続いております。そんな中、新たな会員を発掘すべく、40周年記念で発行された会員名簿と勤務先の社内報からの転勤者情報を参考に、新規会員の掘り起しを行おうとしています。また支部活動は、支部内を勤務会社・事業所単位に4ブロックに分け各ブロックごとにそれぞれ活動を行っております。支部全体の行事としては、2年に一度支部総会の開催、支部総会を開催しない年は、レクレ

ションを実施し支部全体としての親睦を図っております。今年度は秋頃、支部としての行事を企画しますので支部会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。今後水戸支部会員の絆を深め同窓会相互の交流や協力に努めていきたいと思っております。これからも本部同窓会には水戸支部へのご支援ご協力を偏にお願いいたします。



日立支部



日立支部長
丸山 正一

平成30年の新しい年を迎え同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。

日立製作所及び日立関連会社の現役所員及びOBの方々と構成されている日立支部は、会員数86名(内OBの方45名)で同窓会活動である今年度は、前回の支部総会で決定した支部総会の開催の年であったため、久しぶりに、支部の同窓会員が顔を合わせる機会となった年でした。日立支部は、OBの方々の人数が現役を上回る組織となり、支部の同窓会活動できているというのが実態であり、現役の方々も気軽に参加できるような活動も進めていく必要があるという状況になっています。一方、この数年は、毎年1名から2名の卒業生が日立地区に配属となり、世代交代も進んでいる支部でもありません。平成29年も1名の新人が日立のおみか地区の事業所に配属されたため、日立支部に加入していただきました。

日立支部の会員の皆様方が所属している日立製作所とその関連会社は、平成29年も様々な組織改革が進む中で、忙しく仕事を進めているという実態と思えます。日立支部としては、今年度も所属する会員同士のコミュニケーションを深める目的で同窓会活動を進めてきました。以下に平成29年度の活動状況の一端を報告させていただきます。

ます。

① 日立支部総会の開催

今年度は9月30日(日)日立市のホテル天地閣にて実施致しました。当日は澁谷校長先生をはじめ、同窓会本部から古川同窓会本部会長、熊田同窓会本部副会長、東京支部から谷津支部長、水戸支部から浅野支部長、橋本副支部長と、多数のご来賓の方々に参加いただき開催いたしました。総会第一部では、一年間の活動方針と計画に関する内容を討議いたしました。更に第二部の懇親会では、来賓の方々によるご挨拶及び母校の状況報告をいただき、更には各支部の状況についても紹介いただきました。特に今回は、平成29年卒の内藤君にも参加してもらい、若手からOBの方々の参加となり、年代を超えた同窓会の交流の場となりました。同窓会で過去の時間に戻ったようなひと時を過ごすことが出来、貴重な時間となりました。参加いただいた方々には楽しい時間を過ごしていただくことができ、盛會な内容となりました。支部総会時の集合写真も掲載させていただきます。

② 本部総会、他支部総会への参加

6月24日(土)に郡山ビューホテルで開催された本部同窓会の定期総会にも日立支部から、2名参加いたしました。活発な本部活動紹介や、ビデオ上映などのアトラクションもあり、盛會な本部総会となりました。特に個人的にも、今回は恩師である穴沢先生にお会いし、ご挨拶をする機会となり、非常に感慨深い会となりました。また、11月11日(土)に茨城の水戸二の丸ホテル

で開催された水戸支部総会にも、日立支部から2名参加させていただきました。総会に先立ち開催された借楽園散策ツアーにも参加しましたが、改めて水戸の歴史を知ることができ、貴重な経験をさせていただきました。またその後の総会懇親会でも、水戸支部の方々のブロック毎の紹介等があり、水戸支部の方々の結束力の強さを印象付けられました。今後も本部総会及び各支部総会に継続的に参加し、活動を支援していきたいと感じました。

以上、平成29年度の活動状況について紹介させていただきましたが、日立支部としては、会員同士の情報交換、母校及び同窓会本部とのパイプ役など、支部としての役割をなお一層意義あるものにしていきたいと考えております。最後になりましたが、母校と同窓会の益々のご発展とご繁栄を、そして関係する皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



特集 飛躍!! 北の駿馬たち2017

本年度、同窓会では全国大会出場に
 激励金を14件贈呈しました。

「7年ぶりの秋季県大会出場」

野球部顧問 福田俊彦

4月から16年ぶりに監督として北工のユニフォームに袖を通しました。野球部員には「挨拶、礼儀、言葉遣い、身だしなみをはじめ、グラウンド整備を丁寧にする、道具を大切に扱うこと、同級生との上下関係をつくりだすこと」を野球部の約束事とし指導をはじめました。秋季大会では、県中支部第3位で7年ぶりに県大会に出場することができました。県大会では勝つことができませんでしたが、来年の夏の大会に向けての手ごたえを感じました。

本校は39年前に全国高等学校野球選手権大会に出場した伝統校です。これからは部員と共に、夢に向かい新たな伝統を築いていきたいと思えます。



「進撃の水泳部!」

水泳部顧問 鈴木恒雄

水泳部は今年、部員16名で活発な活動を行い、大会でも好成績を収めることができました。インターハイの県大会では、リレー2種目、個人5種目で東北大会出場を果たし、秋の新人戦でも、個人4種目で東北大会への出場を果たしました。

また、7月には郡山市に、市民待望の屋内長水路を持つ「開成山屋内水泳場」が完成し、オフシーズンはそこで距離を泳ぐ練習を行い、並行して筋力アップトレーニングにも励みました。

今後、ますますのレベルアップが期待できると思えます。

なお、7月に宮城県利府市で行われた東北大会の結果は以下の通りです。

- (団体種目)
 - 400mリレー (鈴木・新田・野矢、渡邊) 47チーム中23位
 - 400mメドレーリレー (今村・鈴木・新田、渡邊) 47チーム中19位
- (個人種目)
 - 400m個人メドレー(鈴木大生) 46選手中6位入賞
 - 200m個人メドレー(鈴木大生) 48選手中9位
 - 200m平泳ぎ(新田隼生) 48選手中10位
 - 100m平泳ぎ(新田隼生) 48選手中5位入賞
 - 200m背泳ぎ(今村祥久) 48選手中41位



「3度目の挑戦」

ラグビー部顧問 小野泰宏

昨年引き続き今年度も、県大会の決勝は磐城高校との対戦となりました。本校が昨年度の決勝戦において逆転勝利したこともあり、相手もさらなる闘志を燃やして挑んで来るであろうと予想していました。実際に、試合では相手の果敢なアタックに何度か突破を許したり、トライを奪われたりし、守備を發揮することによって得点が許すことなく、優勝をすることができませんでした。三度目の花園出場を果たすことができたのは、多くの方々の応援やサポートのおかげです。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

前年度花園を経験した二・三年生たちは、過去二回、花園では無得点で敗退してきたという悔しさをバネにして練習に励みました。県内外の、自分たちを鍛錬してくれる強豪と、好んで対外試合や合同練習を行うことにより、自分たちの強みと弱点を明確にし、課題意識を持ちながら日々の練習に取り組んでいました。特に夏の外国人留学生を擁する東京の強豪校と合同合宿・合同練習を行い、練習の質・量ともに限界まで自分を追い込むことで、強靱な精神力と自信を身につけることができたのだと思えます。

花園では、悲願の「花園初トライ」を前半3分に決めることができました。しかしその感動もつかの間、和歌山工業高校に逆転を許してしましますが、選手たちは全く気落ちせず自分たちのラグビーを続けることで再び逆転し、これもまた「初の一勝」(今大会は、

何事も「初」が多かったのです)を勝ち取ることができたのは、これまでの精神力の鍛錬の賜物だったと思えます。

続く二回戦は、実力が拮抗して同点で試合を終え、抽選により三回戦進出校を決めることになりました。抽選の結果は幸運なものでしたが、その結果に対して選手たちがはしゃぐことなく、落ち着いて受け止めていたのは、泣きながら花園を後にする土佐塾高校の気持ちをも背負って東福岡戦を最後まで戦い抜かねばならない、と一人一人が胸に刻んだからだと思います。

そして、福島県勢としては二十一年ぶりとなる三回戦に進出しました。昨年の覇者であり、Aシールド校でもある東福岡高校が、スピード・パワー・判断力すべてにおいて、本校を圧倒的に凌駕していることは、自分たちの力をよく自覚している選手だからこそ、痛感していたと思います。しかし、前日のミーティングにおいて、「勝敗と勝負は違う」と選手たちを鼓舞し、「何点取られても、自分たちのラグビーで、あの東福岡から1トライを絶対に取ろう!」とチーム全体で決意しました。そして、選手たちはそれを執念とも言うべきすばらしい粘り強さで体現してくれました。

今回の貴重な経験をもとにして、四度目の花園においてシールド校に勝つことを目標に、今後も研鑽を重ねながらレベルアップを図りたいと思います。今後ともラグビー部への皆様のあたたかい応援とご支援のほど、宜しくお願いいたします。



「ヒブリオバトル2017 福島県大会に初参加」

図書委員会顧問 佐野 慶一郎

平成29年11月に郡山市で開催された「ヒブリオバトル2017福島県大会」に、化学工学科3年の川井玲苑（れおん）が参加しました。ヒブリオバトルとは、参加者がお薦めの一冊の本について、その魅力をプレゼンテーションし、聴衆が「一番読みたかった本」を投票する書評合戦の事です。

川井は、初参加で緊張しつつも三秋絶著「いたいのいたいの、とんでゆけ」の魅力を独特の語り口で紹介し、高校生の部で優勝し、東京で行われる全国大会への出場権を得ることができました。全国大会出場に際しては、同窓会の皆様からご支援をいただき誠にありがとうございました。



「マイモノ出来ました」

電気部顧問 船山 卓也

電気部は「面白いものを作ろう」をテーマに毎年アイデア作品を製作しています。今年は少数精鋭ではございますが、昨年度に引き続き楽しくリハビリが出来る機材の改良とクラス撃退機を製作しました。昨年に引き続き参加した大会は2017世界青少年発明工夫展（愛知県開催）で大平隆史（D3）君の「PCキーボード入力支援装置」が銅メダルを受賞しました。

今年度の全国工業高等学校長協会主催の第15回高校生技術アイデアコンテストは、4点出品し、「リハビリ運動入力装置MoMoコン」が上から2番目の優秀賞を頂くことができました。製作者であり部長のM32関根巧也は1年生の時から理事長特別賞、最優秀賞、優秀賞と3年連続で上位入賞を果たして



います。また、全日本学生児童発明くふう展の最終審査にも2点残り、1点が特別賞のWIPO賞となりました。北工入口にある大きな石には校訓の「創造」の大きな文字が刻まれています。創造の北工として県外でも知られる学校になってゆくことに期待します。

「写真部 全国総文出場」

写真部顧問 吉田 義仁

写真部にとって今年度は、斉藤琴美さん（情報技術科1年）が夏の2018信州総文祭（全国高等学校総合文化祭）出場を決めるなど、飛躍の年になりました。

今年度は「全国大会出場」を目標に、新入生10人を含め約20人で活動してきました。「郡山北工高新聞」編集で協力する報道委員会との合同春合宿に始まり、毎週水曜日の部内批評会や校外外の撮影会で腕を磨き、秋の県高校写真展では応募6277点中の入選作25点に3点が入るという好結果となりました。次年度も更に高みを目指し、努力します。ご支援を宜しくお願いいたします。



全国総文出場作品「スクラム」を手にする斉藤さん

「さらなる飛躍」

機械部顧問 阿部 文康



機械部はロボット相撲の製作を中心に幅広く活動をしています。今年はロボット相撲東北大会において昨年に引き続き第3位に入賞し、全国大会に出場することができました。昨年の全国大会では1回戦で敗れてしまいましたが調整を重ね参加しましたが惜しくも初戦突破はなりませんでしたが。来年の東北大会は福島県開催です。3年連続全国大会出場を果たし全国大会で1勝を目標に頑張りたいと思います。

生徒会だより

平成29年度 生徒会活動状況

生徒会顧問 鈴木 和馬

今年度の生徒会執行部は、「進取果敢」という活動方針を掲げて活動しました。多くの活動に携わるなかで、一人ひとりが自分のするべき仕事を見つけて出し、積極的に活動していきたいという思いを込めて活動方針を決定しました。生徒会活動を活性化するために専門委員会や部活動、有志生徒と協力して、行事や普段の活動を充実させるべく活動していました。関わる生徒を増やした半面、ぶつかり合う場面も多々見られましたが、それらを乗り越え、より良いものを作るべく邁進していました。昨年度は、40周年行事や北嶺祭で執行部活動全体がとてもタイトであったため苦労した反省をいかし、今年度は、行事の企画や運営において、先取りしながら準備を進めていました。それでもぎりぎりまで検討を重ね、手を抜かず活動していました。また、部活動や学科の活動においても、大活躍を収めました。夏には山岳部と個人参加のレスリングがインターハイに出場しました。それに続けとラグビー部が三年連続三度目の花園出場を決め、ベスト16となる3回戦

まで駒を進めました。電気部も世界青少年発明工芸展に出展したり、機械部、電子部の全国大会、その他、多くの部活動が東北大へ、県大会に出場したりしました。委員会活動も充実し校内の活動だけでなく、ピリオパトルの全国大会や報道委員会の取材など校外にも活動範囲を広げ、学校全体が活性化しようという一年でした。生徒たちの活躍を下記にまとめましたので、ぜひご覧ください。



プロパンガス・灯油販売・水道工事・下水道工事
フレンドホーム 正しい家づくり (株)通気断熱山田工法
 冷暖房設備工事・新築・リフォーム
 土地建物の売買・仲介・賃貸

SHIN SAN 株式会社 新産
 代表取締役 二瓶 剛一
 〒963-8071 福島県郡山市富久山町久保田字石堂4
 TEL (024) 922-4815 FAX (024) 934-1430
 ホームページ 新産 郡山 | 検索 |
 E-mail shinsanfriend@y4.dion.ne.jp

平成29年度 大会成績報告

世界大会 ・電気部 世界青少年発明工芸展2017 …… 銅メダル「PCキーボード入力支援装置」 3D大平隆史 全国大会 ・ソフトボール部 第72回国民体育大会ソフトボール競技 …… 第5位 ・ラグビー部 第97回全国高校ラグビーフットボール大会 …… 3回戦敗退(ベスト16) ・スピードスケート部 第67回全国高校スケート競技選手権大会 …… 男子500m/1000m出場 機械科1年2組 増子と希 第73回国民体育大会冬季大会 …… 男子500m/1000m出場 機械科1年2組 増子と希 第8回全国高校選抜スピードスケート競技会 …… 男子500m/1000m出場 機械科1年2組 増子と希 ・レスリング(個人参加) 全国高校総合体育大会レスリング競技 …… 60kg級 一回戦敗退 電気科3年 金澤唯 第72回国民体育大会レスリング競技 …… 初戦敗退 ・機械部 第25回高校生ロボット相撲全国大会 …… 1回戦敗退 しこ名【峻嶺】3M2齋藤司・J2佐藤秀明 第8回国際イノベーションコンテスト(iCAN'17)国内予選 …… 第4位 優秀ポスター賞 ・吹奏楽部 第41回全国高校総合文化祭ハレド部門 …… 文化連盟賞 ・山岳部 全国高校総合体育大会登山大会 …… 37位 ・電気部 第15回高校生技術アイデアコンテスト …… 優秀賞「リハビリ運動入力装置MoMoコン」	東北大会 ・バレーボール部 第53回東北高校バレーボール選手権大会兼NHK杯大会 …… 2回戦敗退 ・水泳部 第65回東北高校選手権水泳競技大会 …… 400mリレー 第23位 鈴木大生、新田生、渡邊雅斗、野矢登夢 …… 400mメドレーリレー 第19位 今村祥久、新田生、鈴木大生、野矢登夢 …… 200m個人メドレー 第9位・400m個人メドレー 第6位 鈴木大生 …… 100m平泳ぎ 第5位・200m平泳ぎ 第10位 新田生、200m背泳ぎ 第41位 今村祥久 第25回東北高校新人水泳競技大会 …… 200m個人メドレー 21位・400m個人メドレー 15位 野矢登夢 ・ソフトボール部 第43回東北高校男子ソフトボール選手権大会 …… 1回戦敗退 第44回東北総合体育大会ソフトボール競技 …… 優勝 第12回東北高校ソフトボール選手権大会 …… 1回戦敗退 ・ラグビー部 第67回東北高校ラグビーフットボール大会兼NHK杯東北高等学校ラグビーフットボール選手権大会 …… 1部 第5位 ・陸上競技部 第22回東北高校新人陸上競技選手権大会 …… 男子走高跳18位 薄井成道 ・アイスホッケー愛好会 第44回東北総合体育大会アイスホッケー競技 …… 第5位 ・レスリング(個人参加) 第63回東北高校レスリング選手権大会 …… 60kg級 二回戦敗退 電気科3年 金澤唯 第43回東北総合体育大会 …… フリースタイル60kg級 第3位 電気科3年 金澤唯 ・吹奏楽部 第30回全日本マーチングコンテスト東北大会 …… 銅賞 ・機械部 第29回全日本ロボット相撲大会東北大会 …… 第3位 しこ名【峻嶺】齋藤司・佐藤秀明	建築部 高校生ものづくりコンテスト木材加工部門競技 …… 第5位 A3水沼翔太 化学工学科 高校生ものづくりコンテスト2017東北大会 化学分析部門 …… 第2位 C3遠藤樺葉 県大会 (3位以上入賞) ・バレーボール部 第63回福島県高校体育大会バレーボール競技 …… 第2位 第69回全日本バレーボール高校選手権大会兼45回FV杯争奪高等学校バレーボール選手権大会 …… 第3位 第4回全日本ユース(U-18)フットサル大会 福島県大会 …… 第3位 ・卓球部 第63回福島県高校体育大会卓球競技 学校対抗 …… 第3位 福島県総合体育大会卓球競技 …… 男子学校対抗 第3位 福島県高校新人体育大会卓球競技 …… 男子学校対抗 第3位 ・水泳部 第63回福島県高校体育大会水泳競技 …… 200m/400m個人メドレー 第3位 鈴木大生、100m/200m平泳ぎ 第3位 新田生 第70回福島県総合体育大会水泳競技 …… 200m背泳ぎ 第2位 今村祥久、400m個人メドレー 第1位 鈴木大生 第52回福島県高校新人水泳大会 …… 100m/200m平泳ぎ 第3位 新田生 ・ソフトボール部 第39回福島県高校男子春季選抜ソフトボール大会 …… 第3位 第63回福島県高校体育大会ソフトボール競技 …… 準優勝 第70回福島県総合体育大会ソフトボール競技 …… 優勝 福島県高校新人体育大会ソフトボール競技 …… 準優勝 ・ラグビー部 全国高校7人制ラグビーフットボール大会福島県大会 …… 第3位 第70回福島県総合体育大会ラグビーフットボール競技 少年の部 …… 第1位 第67回全国高校ラグビーフットボール大会福島県大会兼63回高等学校体育大会ラグビーフットボール競技 …… 優勝 ・スピードスケート部 第63回福島県高校体育大会スケート競技 …… 500m/1000m 第1位 1M2増子と希、500m/1000m 第3位 1J橋本裕哉、学校対抗 第1位 第70回福島県総合体育大会スケート競技 …… 500m/1000m 第1位 1M2増子と希、500m/1000m 第3位 1J橋本裕哉 ・レスリング(個人参加) 福島県高校体育大会レスリング競技 …… 第1位 第70回福島県総合体育大会レスリング競技 …… 少年の部 フリースタイル60kg級 優勝、少年の部 グレコロマンスタイル60kg級 優勝 ・吹奏楽部 第35回福島県マーチングフェスティバル …… 銀賞 第55回福島県吹奏楽コンクール …… 銀賞 ・電子部 第26回CIC ジャパンマイコンカーラリー大会BASIC部門 …… 第1位 E1阿部瑛、3位 E1鈴木駿佑 ・電気部 第26回コンピュータアイデアコンテスト 利用部門 …… 最優秀賞「リハビリ用太もも運動入力装置MOMOコン」M32関根巧也 …… 優秀賞「Crowせんカラス型駆動機」D2橋本尚哉 ・写真部 第36回福島県高等学校総合文化祭写真展 …… 優秀賞 1J斎藤琴美、2C安齋凌、3M1渡辺竜成 ・山岳部 第63回福島県高校体育大会 登山競技 …… 第1位 ・電気科 福島県ものづくり競技大会 電気工部門 …… 第3位 浦山望 ・建築科 福島県ものづくり競技大会 機械系旋盤作業部門 …… 第2位 日向理紀 第6回福島県高校溶接技術競技会 …… 優秀賞(第2位) M32吉成順汰、団体3位 ・図書委員会 中学生・高校生によるピリオパトル県大会 …… 優勝 3C川井玲苑
--	--	--

進路状況

卒業生の

進路指導主事 佐藤 武士

県内の高卒就職内定率は11月末現在で92・6%、過去29年間で最高になった。前年同期比1・2ポイント増。県内の新規高卒者への求人数は11月末現在で9193人、前年同期比86・44人より549人増え、6・4%増である。産業別の内訳は、製造業が最多の3458人(38%)、次いで建設業が1395人(15%)だった。製造業の内訳は、食料品(351人)、輸送用機械器具(334人)、金属製品(327人)の順である。

平成29年度の卒業生274名の進路は、進学に関しては四年制大学51名(国公立3名)、短期大学1名、職業訓練校3名、専修学校34名となり、昨年度より進学者が15名減った。国公立の合格者は福島大学に1名、会津大学に2名となり昨年度と同じである。また、四年制大学への進学の約5割が日本大学工学部(25名)であった。就職に関しては、昨年度より15名増の177名となり、県内の内定者は128名、県外の内定者は42名、公務員は7名(福島県庁1名、郡山消防組合1名、埼玉県警察本部1名、自衛隊4名)であった。

平成30年度の卒業予定者の進路希望に関しては11月末時点で進学希望者が99名(大学・短大等61名、専門学校等37名、未定1名)、就職希望者が176名(県内126名、県外40名、公務員10名)である。来年度もインターンシップをはじめ、計画的なキャリア教育を進め、3年間を通して自らキャリアアップできる資質を養いたい。そして、第4次産業革命(AI、IoT等)を見据えて、20年後、30年後(2040年、2050年)の日本(社会)に通用する人材育成に努力したい。具体的には、失敗を恐れず、失敗に挑戦し、失敗から学ぶ、工業人を育てたいと考えている。今後とも、全国、各分野、各業界で健闘する同窓生の方々の、御指導、御尽力を乞う。

AR 印刷だけではもったいない!
印刷物にスマホ・タブレットをかざすだけで動画再生
と印刷でもっと伝わる!

無限の可能性を秘めたAR[拡張現実]の普及で印刷の価値が見直されています。広告・印刷とARの組み合わせのことなら、ヨシダにお任せください。

担当...三高(北工2期 電気科卒)

●総合印刷 ●マルチメディア ●ビジネスソリューション

株式会社
ヨシダコーポレーション

〒963-0724 福島県郡山市田村町上行合字北川田22-1
TEL(024)942-0005(代) FAX(024)942-2233
URL http://www.media-yoshida.co.jp

進路状況

【就職(県内)】

アイカ工業
青木栄一建築
安積疎水土地改良区
アサカ理研
アサヒビル福島工場
アルス
安藤製作所
飯田製作所福島工場
石橋工業
いすゞ自動車東北
イワキ 三春工場
岩通マニュアルチャリング
うすい百貨店
宇部エクシモ 福島工場
エイチワン郡山製作所
AGCエレクトロニクス
エースバック矢吹工場
エディン
大内新興化学工業 須賀川工場
大木コミュニケーションズ
オオバ工務店
大橋機産 船引工場
陰山建設
北芝電機
京セラ 福島郡山工場
クラリオンマニュアルチャリングアンドサービス
郡中丸木
光大産業
光明電設
郡山電機製作所
小松製作所生産本部郡山工場
斎藤工匠店
三甲 東北第二工場
三友電設
NCE
シグマックス
重松製作所 船引事業所
ジョイ商事
社会福祉法人 笑風会
信越化学工業
新日本電工 郡山工場
JR東日本テクノロジー
wing 東北支店
住化アグロ製造
積和建設東北

高柳電設工業
瀧口製作所郡山工場
TBK 福島工場
デンソー福島
東京応化工業
東芝エレベーター 東北支社
東部ガス 福島支社
東北須賀川電工
東北住電精密
東北送配電サービス
一般財団法人 東北電気保安協会
東北電力
東北村田製作所
東レプラスチック精工 郡山工場
トヨタ工機
ナルコ郡山
ナンバーワン
日東粉化工業 福島工場
日東紡績 富久山事業センター
ニプロファーマ 鏡石工場
日本化学工業 福島第二工場
日本全業工業
日本デジタル研究所
白銅 福島工場
パナソニック 郡山事業所
林精器製造
バンダイ通信
東日本ダイワ
日立アプライアンス
フガク工機 東北工場
福島キャノン
福島芝浦電子
福島トヨペット
福島日野自動車
福浜大一建設
藤倉航装 船引工場
富士ダイス 郡山製造所
藤田建設工業
保土谷化学工業
増子建築工業
ミツバ
ヤマニ建設
吉成建築
LIXIL トータル販売
和田装備

【就職(県外)】

イーストリーフ
ABCシステム
NTT東日本一南関東
小田急電鉄
キャプティ
九電工
きんでん
クボタ筑波工場
小西美術工芸社 日光支社
サッポロライオン
山九 鹿島支店
三晃印刷
JFEスチール 東日本製鉄所
ジャパンリユニテッド 横浜事業所 磯子工場
SUBARU 群馬製作所
SUBARU 航空宇宙カンパニー 宇都宮製作所
住友林業ホームエンジニアリング 北日本事業部
積和建設東東京
積和不動産
仙建工業
月島テクノメンテサービス
デイ・シー
東京地下鉄
トビー工業 綾瀬製造所
日本化学産業
日本デジタル研究所
ハ生建設
東日本電気エンジニアリング
東日本旅客鉄道
ブリヂストン 栃木工場
プレス工業
文化堂
ホンダテクノフォート
松村組 東北支店
三菱電機ビルテクノサービス 東北支社
明電エンジニアリング

【公務員】

福島県庁
郡山地方広域消防組合
埼玉県警察本部
自衛隊

【進学(大学)】

会津大学
福島大学
金沢工業大学
順天堂大学
城西国際大学
上武大学
千葉工業大学
帝京大学
東京電機大学
東京福祉大学
東北公益文化大学
東北工業大学
日本大学工学部
ものつくり大学
山梨学院大学
八戸工業大学

【進学(短期大学)】

福島学院大学短期大学部

【進学(専門学校等)】

福島県立テクノアカデミー郡山
SJDドッググルーミングスクール大宮校
ケイセンビジネス公務員カレッジ
郡山健康科学専門学校
国際アート&デザイン大学校
国際医療看護福祉大学校
国際航空専門学校
国際情報工科自動車大学校
仙台工科専門学校
仙台リゾート&スポーツ専門学校
東京IT会計専門学校仙台校
東京フィルムセンター映画・俳優専門学校
東京アナウンス学院
東北電子専門学校
日産栃木自動車大学校
日本工学院八王子専門学校
日本調理技術専門学校
日本デザイナー芸術学院仙台校
HAL東京
パンタンデザイン研究所
福島医療専門学校
ホンダテクニカルカレッジ関東

平成28年度 決算報告

1 収入総額 5,308,081円 2 支出総額 4,687,765円 3 差引残高 620,316円

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	551,069	551,069	0	平成27年度繰越金
入会金	1,680,000	1,680,000	0	入学生280人×¥6,000
会費	1,650,000	1,644,000	△ 6,000	卒業生275人×¥6,000
会誌広告料	240,000	260,000	20,000	13社
一般寄付・協力金	350,000	399,000	49,000	119件
雑収入	931	774,012	773,081	預金利息・総会参加費・名簿販売
合計	4,472,000	5,308,081	△ 836,081	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	残額	備考
基本金	333,000	332,400	600	入会金・会費総額の1割
会議費	300,000	310,310	△ 10,310	三役会 幹事会
事務費	50,000	43,243	6,757	事務用品等
慶弔費	50,000	13,500	36,500	香典等
通信費	1,530,000	1,446,970	83,030	会報(67号) 発送費等
旅費	300,000	80,600	219,400	本部 東京 日立 水戸
会誌編集費	700,000	690,120	9,880	会報(67号)印刷
渉外費	70,000	43,440	26,560	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	280,000	248,068	31,932	卒業記念品 会長賞
事務局費	50,000	54,000	△ 4,000	事務局会費
北嶺祭	50,000	50,778	△ 778	学校祭補助
支部助成金	160,000	160,000	0	東京・日立・水戸
学校案内助成	30,000	29,916	84	学校案内印刷補助
総会費	400,000	1,054,420	△ 654,420	総会会場費、他
激励金	150,000	130,000	20,000	
予備費	19,000	0	19,000	
合計	4,472,000	4,687,765	△ 215,765	

3. 差引残額 ¥620,316 は次年度へ繰り越します。

平成28年度 基本金報告

定期預金(～平成27年度)	7,726,188 円	大東銀行定期預金
創立40周年記念事業費	△ 2,000,000 円	
平成28年度基本金	332,400 円	大東銀行定期預金
合計	6,058,588 円	

平成28年度 会計監査報告

平成29年4月18日の監査の結果、いずれも正確かつ適正であることを認めます。

会計監査 加藤 和 大
石田 秀 夫
柳 沼 幸 代

平成29年度 会務報告

年月	行事名	内容等	会場
H29 4.11	入学式	会長、副会長出席	学校
4.18	前年度会計監査	平成28年度会計監査・第1回三役会	龍宮城 安積町店
4.21	学校職員歓迎会	会長出席	ホテルハマツ
4.25	第1回幹事会	役員顔合わせ、本年の活動、定期総会について	ホテルハマツ 胡蝶花
6.2	第2回三役会	定期総会について、細部調整	龍宮城 西ノ内店
6.16	第2回幹事会	定期総会について、参加者名簿回収	ホテルハマツ 胡蝶花
6.24	定期総会	同窓会定期総会・懇親会	郡山ビューホテルアネックス
9.30	立立支部総会	会長、副会長出席	ホテル天地閣
11.11	水戸支部総会	会長、副会長出席	三の丸ホテル
11.24	第3回三役会	年度末の活動と会誌発行について	郡山ビューホテルアネックス
12.1	第3回幹事会	年度末の活動と会誌発行について	郡山ビューホテルアネックス
H30 2.26	同窓会報発行	68号 18,000部	ヨシダコーポレーション 学校
2.28	同窓会入会式	会長、副会長、顧問出席	ヨシダコーポレーション 学校
3.1	卒業式	会長、副会長出席	学校
中旬	同窓会報発送	17,500部発送	ヨシダコーポレーション 学校
3.23	郡山北工職員送別会	会長出席	ホテルハマツ

平成29年度までの卒業生総数

福島県立郡山工業高等学校 昭和19年4月～昭和52年3月	福島県立郡山西工業高等学校 昭和38年4月～昭和52年3月	福島県立郡山北工業高等学校 昭和52年4月～平成30年3月
全日制 機械科 2,570名 電気科 852名 電子科 741名 建築科 1,114名 工業化学科 565名	全日制 機械科 1,114名 電気科 1,061名 化学工学科 997名	全日制 機械科 4,125名 電気科 2,680名 電子科 1,625名 情報技術科 1,549名 建築科 1,619名 化学工学科 2,651名
定時制 機械科 356名 電気科 222名 建設科 140名 産業科 74名	募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名	定時制※H14開課程 工業科 167名 機械科 207名 電気科 184名 建設科 32名
小計 6,634名	小計 3,172名	小計 15,422名
		合計 25,228名

職員異動報告 (平成29年度)

転入者

No.	氏名	教科等	前任校
1	澁谷 栄一	電子	喜多方桐桜
2	荒川 俊一	機械	勿来工業
3	本間 郁	国語	安積黎明
4	佐藤 泰仙	機械	川俣
5	高橋 健也	電気	福島工業
6	田邊 芳男	情報技術	清陵情報
7	渡部 鉄仁	建築	喜多方桐桜
8	中川 英幸	理科(物理)	清陵情報
9	小野 文彦	化学工学	小高工業
10	渡辺 正一	機械	郡北工業
11	二階堂 勉	機械	二本松工業
12	木村 勝幸	電子	大槻生養護
13	片岡 宏記	化学工学	福島工業
14	本田 浩史	機械	福島工業(定)
15	古川 高清	機械	小高工業
16	関根 孝良	理科(化学)	郡北工業
17	佐藤 謙敬	保健体育	岩瀬農業
18	近藤 麻衣	事務	新採用

転退職者

No.	氏名	教科等	転出先
1	木田 英男	電気	退職
2	渡辺 正一	機械	退職
3	佐藤 伸哉	化工	退職
4	根本 直樹	機械	退職
5	上野 優太	電子	退職
6	遠藤 敦也	電子	転出 福島工業
7	深澤 剛	電子・情報	転出 場工業
8	上田 正孝	国語	転出 郡山萌世(通)
9	関根 宏	電気	転出 清陵情報
10	浜津 俊明	機械	転出 清陵情報
11	鈴木 康生	建築	転出 喜多方桐桜
12	菅野 幸雄	機械	転出 福島工業
13	西尾 秀和	機械	転出 福島工業(定)
14	高橋 由美	化工	転出 福島工業
15	八木田 裕一	情報	退職
16	阿保 雄大	事務	転出 本庁
17	丹治 良徳	理科	転出 マレーシア派遣

平成29年度 新会員報告

学 科	29年度
機 械 科	78名
電 気 科	40名
電 子 科	39名
情 報 技 術 科	40名
建 築 科	40名
化 学 工 学 科	37名
合 計	274名

インフラ点検・非破壊検査・耐震補強工事
プロフェッショナル



代表取締役 田母神 一吉

〒963-0207 福島県郡山市鳴神2丁目109-2

TEL 024(983)9955 FAX 024(983)9966

http://www.tcns.co.jp/ | インフラ点検 郡山 検査

「心温まるおもてなし」



〒963-8578 福島県郡山市虎丸町3番18号

TEL.024(935)1111

http://www.hotel-hamatsu.co.jp

平成29年度 同窓会役員名簿

役職	氏名	卒校年科
1 顧問	邊達英	昭24郡機
2 顧問	増子久治	昭42郡定電
3 顧問	滝田孝太郎	昭42西電B
4 会長	古川弘	昭40郡建
5 副会長	伊勢野敏雄	昭43西電B
6 副会長	熊田晃大	昭54北建
7 副会長	添田善一郎	昭53北工化
8 監事	石田秀夫	昭39郡定機
9 監事	熊田良治	昭40郡電
10 監事	柳沼幸代	昭51郡建
11 幹事	佐久間保一	昭46郡建
12 幹事	加藤和夫	昭26郡機A
13 幹事	宗像恭一	昭48郡建
14 幹事	宗像文雄	昭50郡電
15 幹事	大内菊夫	昭51郡定電
16 幹事	渡邊千尋	昭43西化A
17 幹事	柳沼隆夫	昭45西機A
18 幹事	今井久敏	昭46西機B
19 幹事	菅井貞夫	昭46西化B
20 幹事	宗像厚	昭52北建
21 幹事	三高秀男	昭53北電3
22 幹事	星正	昭54北電1
23 幹事	田母神一吉	昭54北建
24 幹事	神山英紀	昭58北建
25 幹事	國分勝志	昭61北電子
26 幹事	岩崎洋一	昭61北建
27 幹事	円谷洋誠	昭62北機3
28 幹事	久納健一	昭62北機3
29 幹事	澁谷健夫	昭62北機3
30 幹事	石塚弘樹	平01北電1
31 幹事	澁川修	平01北電1
32 幹事	今泉健太郎	平01北建
33 幹事	佐藤栄作	平03北電1
34 幹事	高村幸恵	平06北建
35 幹事	千葉祐子	平06北建
36 幹事	小林剛	平07北建
37 幹事	橋本直樹	平09北機2
38 幹事	郡司昌幸	平11北電1
39 幹事	吉成透	平20北建
40 サッカー部幹事	佐藤伸宣	昭61北化1
41 ソフトテニス部幹事	高橋雅	平18北機1
42 ソフトボール部幹事	柳沼一成	平07北電子
43 野球部幹事	佐藤輝男	昭54北建

※年度代表幹事、各支部役員はWEB上で御覧下さい。

事務局

役職	氏名	卒校年科
1 事務局 長	片岡宏記	昭58北化1
2 事務局 次長	船山卓也	平01北電1
3 事務局 会計	外山茂	昭45郡電
4 事務局 員	渡辺正一	昭49郡工化
5 事務局 員	佐々木郁雄	昭50西機A
6 事務局 員	本田浩史	平09北機1
7 校内 O B	関根孝良	昭41郡工化
8 校内 O B	矢部重光	昭48郡電子
9 校内 O B	小野一夫	昭54北化1
10 校内 O B	阿部文康	昭58北機2
11 校内 O B	佐藤光三	昭59北電子
12 校内 O B	馬場正紀	平07北電1

平成29年度 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました

敬称略 受付順

氏名	卒校年科	住居地	氏名	卒校年科	住居地
笠原 隆	旧職員(郡)	郡山市	高山 光正	昭42西機B	郡山市
鈴木 健司	昭40郡機B	安達郡	増子 洋一	昭27郡建	田村市
根本源太郎	旧職員(北)	石川郡	増子 久治	昭42郡定電	
小池 芳光	昭27郡機	神奈川	橋本 秀男	昭44郡工化	千葉県
外山 浩	旧職員(郡)	いわき市	井上 安邦	昭40郡建	神奈川
西勝 文夫	旧職員(北)	郡山市	矢吹 保男	昭40郡機A	郡山市
坂本 守	昭35郡機B	郡山市	石井 敏男	昭35郡電	神奈川
佐久間島江	昭41郡機B	郡山市	大川原公雄	昭44郡建	茨城県
伊藤 孝雄	昭31郡機B	郡山市	浅野 利光	昭37郡建	茨城県
小山 良一	昭33郡建	神奈川	村上 利雄	昭54北建	宮城県
目黒 裕一	平14北情報	大沼郡	桑折 涼	平24北化	郡山市
馬場 淳三	昭37郡建	東京都	根本 敏江	旧職員(北)	郡山市
佐藤 勝	昭40郡機A	埼玉	小川 博芳	昭48西電B	神奈川
伊藤 昭馬	昭35郡機B	会津若松	相川 清文	昭43郡建	東京都
円谷 勤	昭40郡電	西白河	加藤 平吉	昭38郡電	茨城県
國分 晃久	昭56北電2	郡山市	関 勝彦	昭40郡定機	千葉県
高原 三郎	昭27郡機	東京都	橋本 洋治	昭36郡電子	茨城県
渡辺 征明	昭55北情報	郡山市	熊田 良治	昭40郡電	郡山市
高橋 一男	平04北定工	栃木	影山 昭一	昭37郡建	本宮市
安藤 喜勝	昭42西電B	須賀川	増子 哲	昭23郡機旧	郡山市
栗山 芳光	昭39郡電子	神奈川	田母神三知夫	昭43郡機A	郡山市
福内 瑞男	昭33郡機B	神奈川	柏原 信夫	昭39郡電	千葉県
川名 浩	昭44郡工化	郡山市	滝田孝太郎	昭42西電B	郡山市
田中 良夫	昭41郡機B	栃木	小池 征男	昭34郡機B	茨城県
渡辺 正春	昭48郡建	千葉県	橋本 勝幸	昭42郡定機	茨城県
松本 三郎	昭43西機A	埼玉	松尾 光章	昭44郡機A	郡山市
佐藤 清房	昭40郡電	西白河	筋内 邦夫	昭38郡建	田村市
小川 浩	昭44郡建	茨城県	遠藤 神雄	昭31郡建	埼玉
柳沼 喜七	昭40郡建	神奈川	馬場 彦吉	旧職員(郡)	郡山市
折笠 和	昭44郡工化	千葉県	西尾 秀和	昭60北電子	田村市
村上健士郎	平22北電	田村郡			

協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願いしたところ、61件の皆様よりご協力を頂戴いたしました。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させていただきます。

「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用下さい。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要事項をご記入の上、郵便局で振り込んで下さい。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願い致します。

郵便払込取扱票は2種類同封しており、同窓会協力金と定期総会申込用となっております。お間違のないようお願い致します。

なお今年度は北工オリジナルストラップを作成しました。募金を頂いた皆様にお送りさせていただきます。



本格派中国料理
龍宮城
代表取締役社長 橋本 正喜
(昭和42年度機械科卒)

安積店 / 〒963-0107 郡山市安積4丁目38
TEL(024)946-3171 FAX(024)946-3107
西ノ内店 / 〒963-8022 郡山市西ノ内1丁目13-9
TEL(024)939-4649 FAX(024)939-4655
http://www.ryugyo.jp
E-mail info@ryugyo.jp

●送迎バスもありますのでご相談下さい。

東北旅一第850号・福島県知事登録第2-102号

(有)東北観光ツーリスト

(貸切バス・旅行企画募集)
(各手配・レンタカー)

福島県郡山市並木4丁目1-1
TEL:024-938-8577 FAX:024-938-8579

火災報知設備工事、消火設備工事
避難器具工事、消防用設備点検
消火器、保安用品

株式会社 石塚防災商事

代表取締役 石塚 弘樹

〒963-8006 福島県郡山市赤木町4-9
Tel. 024-935-0744 / Fax. 024-935-3405

北工この1年



防火訓練



定期総会



定期総会



激励金交付式



企業説明会



応援練習



交通安全教室



芸術鑑賞教室



球技大会

ゴルフコンペのご案内

- 平成30年度も定期総会当日に第16回ゴルフコンペを開催致します。
多数の参加をお待ちしております。参加をご希望される方はコンペ幹事までご連絡下さい。
 - 日 付：平成30年6月30日(土) 8:35スタート
 - 場 所：郡山ゴルフクラブ
 - 定 員：30名程度
 - 申 込：同窓会総会申込用紙に「ゴルフコンペ参加希望」と記入、もしくは同窓会事務局まで6月8日(金)までに申し込み下さい。
 - 幹 事：遠藤 純一
- ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849



訃 報

同窓会顧問 増子久治 儀(満70歳)が平成30年1月13日に永眠されました。増子氏は同窓会会長2回15期務めていただきました。ここに生前のご厚誼を深謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

この同窓会報に
広告を出しませんか？

約17000件の卒業生に
送付されています

20,000円

ご希望の方は同窓会事務局まで
ご連絡ください

☎024-932-1199
dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp

事務局だより

本年度も皆様のご協力により同窓会会報68号を発行することができました。心より御礼申し上げます。今年も北工にとって、大きな飛躍の年でありました。ラグビー部の3年連続花園出場をはじめ、ソフトボール部、バレーボール部、水泳部、スピードスケート部、レスリング競技、電気部、電子部、機械部、写真部、囲碁将棋部、図書委員会など多くの部や競技において優秀な成績を残しています。また生徒たちは資格取得にも積極的に取り組み、進路実現に向けて努力をしています。

新年度からは、第二体育館の大規模改修工事が行われ順次、A棟、B棟…で行われる予定です。新校舎になることを今から期待しているところです。本会の運営に際しまして、数多くの方々のご協力を頂き有難うございました。これからも、皆様のご協力を頂きながら、在校生支援や同窓会運営を行って参りたいと思います。最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

事務局一同

発行所 福島県立郡山北工業高等学校同窓会
事務局 〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番
☎024-932-1199 FAX 024-935-9849
E-Mail dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp
発行人 古川 弘
発行部数 18,000部
発行日 平成30年2月26日(月)